

ただいま猛練習中

新潟まつりまであとわずか

新潟まつりは、八月二十日の大民謡流しで幕を開けます。まつり行列、夜空を彩る花火、二夜連続の大民謡流しと、新潟の夏を待つおまつりです。今回は、新潟まつりに向けて、最後の仕上げに忙しい皆さんをお訪ねしてみました。



大民謡流し

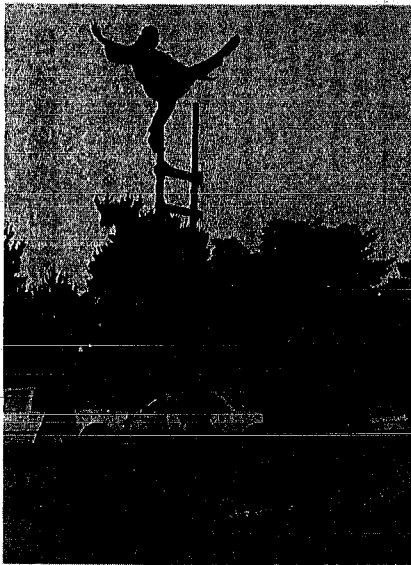
まつりのハイライトは、なんと雷つても夜空を彩る花火と三万五千人の大民謡流し。今年は国際障害者年ということでも、障害者の方々も百人程踊りに参加し、まつりを盛り上げてくれます。車いすの踊り子も十八位階の中に入ります。

大民謡流し 20日・21日
まつり行列 22日・23日
花火大会 22日

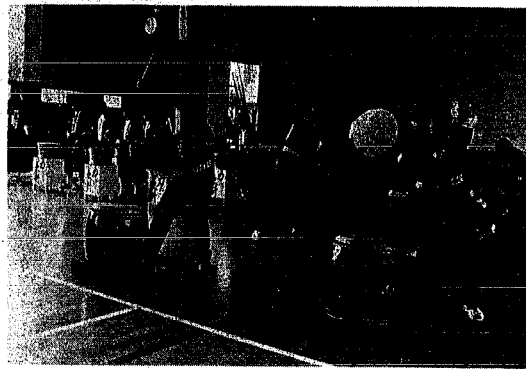
ホースをラッパに換えて、まつり行列の先頭をきります。メンバー40人が非番を利用して連1回練習してきました。当日は行進曲「スベアメント」、「サンダーバード」それに「鼓動アトム」を演奏し、まつり気分を盛り上げます。



この道二十年のキャリアを生かして進める花火づくり。夏夏の夜の一大イベント「シエント」へむけて、三糸係にその技術が注がれます。



みこしをかごご今年の一月に完結。女性十人に加え、まつりに苦闘の力を注ぎ続けています。新潟まつりでは、「みこし」は「みこし」をお見せします。



初参加の東新潟中学校。しかしラッパのほとんどもが、沼津小学校での経験がとびこぼり、バチバチのほうは、もう手慣れたもの。

新潟厚生年金会館 講座案内(無料)

会場 厚生年金会館(南万代1)
対象者 60歳以上の厚生年金受給者ほか
申し込み 8月15日までに往復はがきに
お名前、住所、氏名、年齢、年金の種類、
電話番号を明記し、厚生年金会館(〒950、
南万代町1-8)へ
(しあわせ大学) (定員250人)
日時 8月31日~11月30日(計11回) 午
前9時半~正午(原則として月曜日)
講師 川上市長ほか
(ダンス教室) (定員男・女各40人)
日時 9月1日~10月30日(計10回) 午
前9時半~11時半
講師 坂田ダンス教室
(書道教室) (定員50人)
日時 9月1日~10月31日(計10回) 午
前9時半~11時半(原則として月・土曜
日)
講師 小林睦水先生

夏休み手づくり教室

会場・申し込み いずれも8月13日まで
に電話で東北電力グリーンプラザ(上大
川前通5、☎23-3151)へ※先着順
園親と子の手作りおもちゃ工作教室
日時 8月24日・25日午前10時~午後2
時
対象 親子各24組(子供は小1~小4)
作品 竹トンボ、水鉄砲、バタバタ
参加費 1組700円(材料費・昼食代)
園ヤング料理教室
日時 8月26日午前10時~午後2時
対象 小5~高校生40人
参加費 200円(材料費・昼食代)
園親と子の料理教室
日時 8月27・28日午前10時~午後2時
対象 親子各24組(子供は小3~中学生)
参加費 1組400円(材料費・昼食代)

〈おばあちゃん・おかあさん〉 あなたの戦争体験を共 に語り合おう

戦中、戦後の苦しかったこと、悲しか
ったこと、困難を乗り越えて、困難た
くを乗り越えてきたこと、そして、困難
に負けず生き抜くことの大切さを子供
たちに語り継ぎましょう。
日時 9月2日~11月18日(毎月第1・
3水曜日計5回) 午後1時半~3時半
会場 中央公民館
内容 子供時代、学生時代、子育て時代
等の戦争体験
助言者 小川藤子
対象者 昭和20年前後に、新潟市やその
周辺に住んでいた現在45歳以上の女性
会費 無料
申し込み はがきに住所、氏名、年齢、
電話番号を明記し、塚野藤子(〒951 二
葉町1-823-43、☎22-8376)へ

昭和56年度 就学義務猶予免除者の 中学校卒業程度認定試験

病気などでやむを得ない事由のために
義務教育、諸学校に就学することができ
ないで、就学を猶予または免除された方
々に対し、中学校卒業程度の学力があ
るかどうかを認定する試験が行われます。
この試験の合格者には、高等学校の入学
資格が与えられます。
受験資格 昭和57年3月31日までに満15
歳以上になる者
受け付け期間 8月11日~9月10日
※詳しくは市学校指導課(☎25-0024)へ

訂正

8月2日付「市報にいがた」の「ユニ
ークダンスの集いと研修」の記事中、申
し込み場所、有明福祉会館ボランティア
サロンと誤記。電話番号31-0244は31-0204
の誤りでした。おわびして訂正します。